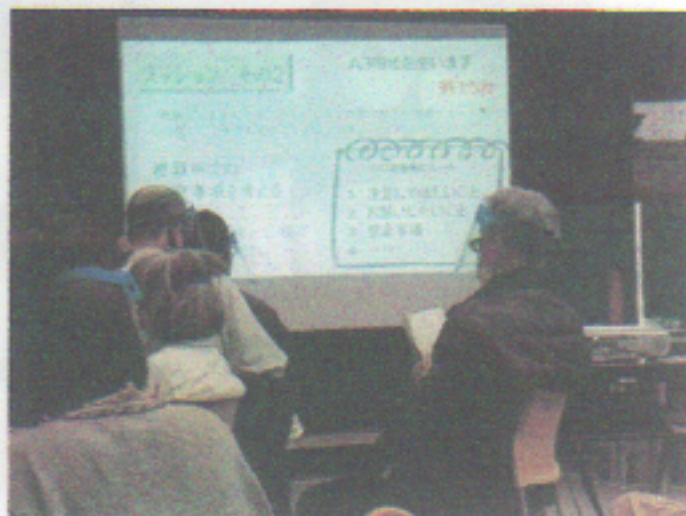


学校運営上どうしても使えない場所などについて学校長からの提示と検討

2. 避難者が受付を通さず避難所に入っている人も含めての人数把握
3. 避難所に入らず自家用車で避難している人への支援物資の配布
4. ペットを連れて避難してきた人への扱い
5. トイレの使い方

等々について「注意事項」「お願いすること」「禁止事項」などが話し合われました。



風水害・土砂災害時の避難について

《気象通報など前もって被害が予測でき、市からの情報によって避難する場合》

地球温暖化の影響もあって、「線状降水帯」「90年に一度の体験したことのない災害」などの言葉が当たり前のようになり、これからも頻繁に起こりそうな感じがします。

大雨や台風の場合、一部「土砂災害警戒区域」での警戒が必要な地域もありますが、ほとんどが河川から離れた高台にあることや、築50年未満の家屋がほとんどであることなどから家屋の倒壊の被害は少ないと考えられます。

そこで「新型コロナウイルス対策」で「3密回避」を考慮に入れると「避難所への避難」以外に「自宅で避難」というのも選択肢の一つかもしれません。

生駒市の災害時要援護者避難支援事業で委嘱されている「避難支援員」の方は、生駒市から「避難準備・高齢者等避難開始」「避難勧告」等が発令された場合、「災害時要援護者」の方と緊密に連絡を取り合っ、て、「不安を解消すること」「自宅避難と避難所への避難のどちらを選択するか」等のご相談に乗ってあげてから、行動を開始してください。

文責：福井敏雄

非接触型体温計が市より配布 自治会館に設置

非接触型体温計が生駒市より各自治会に1台ずつ配布されました。会合やイベントで使用する自治会館に設置してあります。ウィルス感染予防のため、自治会館を使用される団体の責任者の方は、給湯室カウンターに置いてありますので、これを使って参加者のおでこに向かって照射し

体温を測定してから入館してください。熱のある方は会館の使用を控えてください。消毒用アルコールも用意していますのでご利用ください。



ビビッ



非接触型体温計